

Ⅱ 乳幼児をもつ保護者を対象にしたプログラム

Ⅱ-2 いやいや期をどうのりこえる？（2歳児）

対象：2歳児を子育て中の保護者3～20人
時間：80分程度

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2歳児の特徴を確認する。 ○ 2歳児への関わり方の基本を学ぶ。 		
実施のポイント (評価など)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもに共感しながら、自立を援助することの大切さを理解することができる。 		
事前準備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 名札 ○ 筆記用具 ○ 2枚のワークシートを別々に人数分用意する。 ○ 付せん紙を人数分用意する。 ○ 模造紙をグループ数分用意する。 		
時間	学習活動	学習活動のねらいとポイント	準備物
導入 10分	ワークの趣旨説明 ○名札づくり ○自己紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3～4人のグループをつくる。 ・ 自己紹介では、氏名と今日呼んでほしい名前、今日参加した理由などを互いに話すことでリラックスできるようにする。 	名札
展開 30分 15分 20分	ワーク1 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各自で子どもの様子を付せん紙に記入し、ワークシートに貼る。 ・ グループで話し合い整理する。 	◎最近の自分の子どもの様子を思い出し、2歳児の特徴を共有することをねらいとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ プレーンストーミングでできるだけ多く出すようにする。 ・ 書いたものを発表し合う中で、2歳児の特徴を模造紙にはり、整理していく。 	ワークシートの1枚目 付せん紙 模造紙
	ワーク2 <ul style="list-style-type: none"> ・ 困った場面を出し合って、一つに絞る。 ・ グループで話し合う。 ・ 資料を読んで、関わり方のヒントにする。 	◎困った場面についてふりかえることで、子どもに共感しながら関わっていくことの大切さに気付くことをねらいとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもや自分の気持ちはどうだったのか、どう関わればよかったのかについてグループで話し合う。 	ワークシートの2枚目
	ワーク3 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実行しやすいアイデアを出し合い、ワークシートに記入する。 ・ グループ内で出た意見を発表し合う。 	◎いやいや期をのりこえるために、実際にできることを出し合うことをねらいとする。	
まとめ 5分	ふりかえり <ul style="list-style-type: none"> ・ 感想を記入する。 ・ 発表し合い、共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何人かに発表してもらい、全体で共有する。 	